2023-2024年度　第４回法人推進委員会議事録（案）

日時 ２０２３年１０月１９日（木） １９時から２０時まで ６０分

方式 ズームによるビデオ会議

出席 委員長 ○佐藤重良 □副委員長・○宮内友弥・板村哲也

鈴木　伊知郎　・辻　剛 ・深尾　香子　・若木一美　・山本　俊一

職責委員 小林隆事務所長 （合計 9名）

オブザーバー 山田公平理事（１名） ［敬称略］

欠席 大久保　知宏・大澤　　和子・大　澤篤人・衣笠輝夫・車塚 潤・齋藤　宙也

藤原　　一正・大和田浩二書記（8 名）

＊委員会 メンバーは 17 名 9 名出席（過半数）

座長 佐藤重良 記録 山本事務

資料 ①前回の議事録案（第３回）承認・神田川本文は日付修正などしておくこと。

②アンケート再考（修正案）

③サポート体制について

山田理事挨拶

佐藤さんの積極性に、積極的にこの法人推進会を本当に推進していこうという勢いが出てきました。是非よろしくお願いします。

板村 法人推進委員について、職責委員は、小林事務所長と大和田書記の二名で、山田理事は、オブザーバーとなります。従って、委員全体では１７名となります。

議　事

（１） 書記の指名 山本事務 （第４回）

（２） 前回の議事録説明と承認 佐藤委員長から説明　承認される　19:09

＊補足〜神田川船の会について、質問に対する回答書を送付　資料1　グリーンクラブに電話する（佐藤）。暫く様子をみる、との回答。（資料 210月17日メール添付）お世話になりました、と。法に抵触するかどうかは東京 YMCA と協議する。

＊神田川船の会の最終回答書面は日付を直したものをコピーで欲しい。（宮内）

→添付資料１　および資料２

（３） アンケート再考版について説明及び質疑応答

CS・Y サ事業主任廣田さんにも事前に説明。諒解をいただいています。アンケートの出た結果を、CS・Y サ事業主任と協議すること。

○「資金調達」に絞ってアンケートをとりたい。（佐藤）

○アンケートは事務山本あて　その後集計し法人推進委員会へ報告

○法人推進委員会で確度を検討のうえ、CS・Y サ事業委員会と案件の調整をしていく。諒解を頂いたうえで、「支援する案件を決めていく」（佐藤）

○現在 CS・Y サ事業委員会では各クラブの活動状況を調査中。これと重ね合わせて案件をみていく。

○佐藤委員長が、アンケートについてビデオ撮りをして、各会長へ PR する。（佐藤）

▽アンケート項目について

○特に行事予算・費用準備について言及している。足りなかったらどうするの？外部の補助金・助成金に申請するか、地元の企業に依頼するか。

○補助金・助成金申請において、外注で専門家に頼む場合、補助金３０万円を獲得目指すのであれば、１０％〜２０％（３万〜６万）がフィーとなる。（一つの目安）

アンケート回答事例は甲府２１ベビーカーコンサート。現在これをキリン福祉財団の助成金申請に向けて書類を整えている。　 19：27：50

▽意見

○助成金申請。助成金は一般会計にいれていいですか？現在東日本区会計は厳しい状況にあります。赤字を出されると大変。一般会計から持ち出しになると予備費がありませんので大変です。（鈴木）

→法人として５６クラブあちこちで始まる。会計処理についても、やってみて分かることだと思います。今鈴木さんが仰るように、個々のクラブで処理するか、区に入れるのか、一般社団法人としてどうするか、検討していきたい、と思います。会計法上ルールに則ってやっていく必要があります。初めから決め事で、どういう会計処理するのか鈴木さんを中心にアドバイス頂きたい、と思います。（佐藤）

○助成金が各クラブに支払われて、１割の謝金が区の負担になると区の会計は厳しいのでそれは勘弁してほしい、ということです。（鈴木）

○アンケート回答欄には、「部」としての回答が記せられるようにしたらどうか。なぜならば、少人数化しているので、部単位や、数クラブが一緒になってやりたい、ということもあるかもしれない。（辻）

○記入頂く案件は「実施済み」「実施中」「計画中」のどの段階か？（宮内）

→資金があればやりたい、という積極性をもって「計画中」も書いて欲しい（佐藤）

○いつ実施するか、というタイミング時期的な情報も必要ではないか？

→まずは書いてもらってそれから改善していきましょう（佐藤）

（４） サポート体制について

説明後、別紙（添付）のように担当者を修正した。

閉会挨拶

次回の法人推進委員会は、2023 年 11 月 16 日（木）午後 7 時よりオンラインで実施。

以上

この議事録には、

① アンケート再考版

② サポート体制修正版

③ 資料１

④ 資料２

を添付致します。